

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費 （円）	交付金充当 経費（円）	実績値	事業実績・効果検証
1	単	防犯対策事業	①コロナ感染症拡大により外出や人との接触が困難となり地域見守りができなくなった。これによりこれまで実施してきた地域の見守り・防犯対策としてカメラを設置し管理する ②③防犯カメラ運用・保守費用 25,800円*70台*1.10=1,986,600円 防犯カメラ使用料 (233,000円*70台+54,300円*5地区)*1.10=18,239,650円 計20,226,250円 ④地方公共団体	R5.2.2	R5.3.31	17,674,800	17,674,800	-	【評価】防犯カメラの設置により地域の見守りが接触なしで可能となった。
2	単	揖斐郡消防組合負担金（救急車購入）	①現行の救急車の燃費が悪く、燃料費高騰により財政負担が大きくなっていることから新規車両を整備することで燃費が向上しコスト負担を抑える。また現状では感染者を救急搬送した場合、車両は消毒作業を終えるまで次の救急搬送に向かうことができない状況であり803kmの広大な面積を有する当時において救急車台数に限界がある。このため感染症に対応した高規格救急車を導入し、感染拡大するコロナ感染者の搬送体制を整える。町は組合へその導入費用を負担する ②③揖斐郡消防組合負担金救急車導入分16,825,000円 ④揖斐郡消防組合	R5.2.3	R5.2.15	17,021,354	16,809,354	-	【評価】燃費が悪い車両で運用していた中、原油価格の高騰により経費が増加しつつあったが救急車の導入により経費が抑制された。
3	単	庁舎管理経費	①新型コロナウイルス感染症の感染対策として庁舎内の電話機を職員一人1台となるよう整備し、職員間の接触抑制による感染対策を実施するとともに、不特定多数の来庁がある庁舎において出入口の改修を行うことで来庁者や職員との動線を分離し接触の機会を減少させる。また密監視や感染症防止のためのカメラを設置する。 ②③庁舎出入口扉改修工事設計監理委託料 900,000円 工事請負費 庁舎電話システム等改修工事 24,393,000円 来庁監視カメラ設備工事費 15,041,000円 庁舎出入口扉改修工事費 18,150,000円 ④地方公共団体	R4.7.11	R5.3.27	53,405,000	53,405,000	-	【評価】庁舎内の感染防止対策が実施されたことで職員や来庁者の感染リスクを抑制することが可能となった。
4	単	買物弱者支援事業	①コロナ禍で買い物に行けない方、買い物弱者対策として移動販売事業を実施する ②③車両購入費 6,900,000円 事業実施委託料4,000,000円 ④委託事業者	R4.4.1	R5.3.31	10,846,074	10,846,074	-	【評価】感染拡大により買い物控えが進んでいた中、住宅近隣まで販売車が来てくれたことで高齢者等の買物対策が可能となった。また販売エリアを拡大しより地域経済の活性化に資することができた 【対象者等からの評価】 買物に行けず困っていたが近くまで販売車が来てくれることで感染症を気にせず買い物ができるようになった。また必需品について困ることがなく安心して生活ができるようになった。
5	単	高齢者安心見守り事業（地域支援任意事業）	①コロナ禍において帰省等ができない家族や遠方にいる家族が独居住宅などの生活を遠隔で見守ることができる「見守り電球」による見守りシステムを導入する ②登録・送付料、システム運用費、IoT電球導入費 ③利用登録及び送付費用、見守りシステム運用費 15,136円×30個=454,080 ④町民	R4.5.17	R5.3.15	416,438	416,438	-	【評価】見守りシステムの導入によりコロナ禍で外出ができない家族への安心を得ることができた

6	単	新型コロナウイルス感染症予防資材購入事業	①新型コロナウイルス感染症予防に関する備品を購入し啓発を実施する ②消耗品費 ③啓発用資材費30,000円 消毒用アルコール 14,000円×5缶×1.1=77,000円 ティッシュペーパー 3,700円×40箱×1.1=162,800円 抗原検査キット 1,100円×525個=577,500円 計847,300円 ④地方公共団体	R4.5.9	R5.2.6	809,853	809,853	-	【評価】感染の可能性が疑われる方への抗原検査の実施や感染防止に必要な消毒剤を整備することで感染拡大を防止することができた
8	単	商業活性化事業	①揖斐川町商工会が、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、原油価格・物価高騰に直面し、受け売り上げが減少する町内の事業所等を支援するため、プレミアム商品券を発行し、町民の消費意欲の向上を図るとともに地域経済の活性化を図る事業を実施する。 ②③町補助金42,000,000円 ④町民・商工会	R4.7.22	R5.3.17	41,158,000	41,158,000	-	【評価】商品券の発行により、町民の消費への機運を高まり、新型コロナウイルスの影響により売り上げが減少していた町内商工会加盟店の売り上げが回復し、地域経済の活性化を図ることができた。 【対象者等からの評価】新型コロナウイルスの影響により、来客が減少していたが、商品券の発行により、来客及び売り上げが回復し、コロナ禍での営業を継続できた。
9	単	インバウンド推進事業							
10	単	揖斐川町観光キャンペーン事業	①コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する事業者の支援をのため揖斐川町内を観光するツアーを実施するコロナ禍において原油価格や物価高騰による影響を受ける観光事業者の負担軽減に資する補助金を交付する ②揖斐川町観光バスツアー補助金 ③大型バス 30,000円×100台=3,000,000円 中型バス 15,000円×30台=450,000円 宿泊 3,000円×500人=1,500,000円 食事 1,000円×5,000人=5,000,000円 計9,950,000円 ④観光事業者	R4.4.11	R5.3.6	9,151,000	9,151,000	支援対象者：91事業者	【評価】ツアー補助により揖斐川町へ観光に向かうコースを提案する事業者が増加し観光客の回復に繋がった。また町内観光事業者への還元も可能となった。 【対象者等からの評価】町が費用を補助することにより安価で観光することができた。ツアーに参加することで揖斐川町の魅力を感じることができた。
11	単	揖斐川町観光協会等補助事業	①コロナ禍で低迷する観光事業に対し新たなイベントを開催し観光客を誘致する ②揖斐川町観光協会活動補助金 ③イルミネーション事業補助金 1,000,000円 ④揖斐川町観光協会	R4.5.6	R5.3.31	1,000,000	1,000,000	-	【評価】落ち込む観光客の回復に対しイベントを実施した結果観光客の増加に繋がった。
12	単	観光資源活用事業	①コロナ禍において観光客が減少していることやマイクロツーリズムが活性化していることから、町内に新たな観光地を設定するための整備を設計する ②③アウトドアフィールド構想策定業務委託料 12,100,000円 ④委託事業者	R4.5.17	R5.3.31	11,969,100	11,969,100	-	【評価】アフターコロナ対策として観光資源の有効活用や新たな観光施策に対する調査をとりまとめた。
13	単	教育総務事務局経費	①スクールバスを運行するにあたり新型コロナウイルス感染症感染対策として3密をさけるために間隔を空け児童生徒が乗車する。このためバスの台数が必要となってくることからスクールバスを増やし運行を委託する ②③運行委託料4,598,000円 ④バス運行事業者	R4.5.16	R5.3.27	3,837,550	3,837,550	-	【評価】感染症に係る3密対策としてスクールバスに乗る人数を減らすことで登校時の感染症リスクを軽減した。
14	単	小学校スクールサポートスタッフ配置事業	①学校内の新型コロナウイルス感染症対策サポートスタッフを配置し予防措置を講じる ②③サポートスタッフ報酬（会計年度任用職員） 949円×3時間×週5日×35週×6校 =2,989,350円（岐阜県補助金1,993千円充当） 費用弁償 100円×週5日×35週×6校=105,000円 計3,094,350円 ④地方公共団体 （その他 県補助金）	R4.5.9	R5.3.20	1,849,515	651,515	-	【評価】感染症に対する児童生徒の意識が低い中サポートスタッフを設置することで、感染症に対するリスクの軽減と児童生徒の意識高揚を図ることができた。

15	単	中学校施設修繕事業	<p>①これまで人の手で分担して給食資材を運んでいたが、新型コロナウイルス感染症感染対策として使用していなかった昇降機を修繕し接触機会を軽減する。特別教室に換気機能付き空調機を設置し感染症対策を実施する。またタブレット等を体育館で使用するなどデジタル化を進めるため体育館にWi-Fi環境を整備する</p> <p>②設計監理委託、工事請負費 6,732,000円</p> <p>③配膳用昇降機改修工事 Wi-Fi設置工事設計監理委託料264,000円、設置工事費5,965,000円</p> <p>④地方公共団体</p>	R4.6.20	R5.3.27	12,572,648	12,572,648	-	【評価】感染症対策として昇降機の改修等を実施することで感染リスクを軽減することができた。またWi-Fi環境を整備することで体育館でタブレットを活用した授業を実施することができるようになった
16	単	中学校スクールサポートスタッフ配置事業	<p>①学校内の新型コロナウイルス感染症対策サポートスタッフを配置し予防措置を講じる</p> <p>②③サポートスタッフ報酬（会計年度任用職員） 949円×3時間×週5日×35週×3校 =1,494,675円（岐阜県補助金 664千円充当） 費用弁償 9,200円×12月=110,400円 計1,605,075円</p> <p>④町内各中学校（その他 県補助金）</p>	R4.5.9	R5.3.20	607,535	308,535	-	【評価】感染者や濃厚接触者に対するオンラインサポートとして遠隔授業を実施し学校に行けなくても授業が参加できるシステムを構築することができた。
17	単	公民館施設修繕事業	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策として地区公民館の空調を整備し感染症対策を実施する</p> <p>②③調理室換気空調機器取替修繕 981,200円 久瀬公民館換気空調修繕 339,900円</p> <p>④揖斐川町</p>	R4.4.20	R4.8.5	1,296,900	1,296,900	-	【評価】感染症対策として空調設備の改修等を実施することで感染リスクを軽減することができた。
18	補	中小企業・勤労者支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策として休業要請に協力していただいた事業者に対し岐阜県が協力を支払う一部を市町村が負担する</p> <p>②③【第9弾負担金】6,851,250円 （売上高方式） 33店舗*45日間*65千円*負担率5%=4,826,250円 （売上高減少額方式） 6店舗*45日間*150千円*負担率5%=2,025,000円 【第10弾負担金】2,182,500円 （売上高方式） ・時短21時まで 9店舗*15日間*50千円*負担率5%=337,500円 ・時短20時まで 24店舗*15日間*65千円*負担率5%=1,170,000円 （売上高減少額方式） 6店舗*15日間*150千円*負担率5%=675,000円</p> <p>④岐阜県</p>	R5.3.10	R5.3.30	3,746,250	3,746,250	-	【評価】休業や短縮営業により、感染拡大防止を図ることができた。また、協力を支給することで、協力いただいた飲食店等の事業継続の資金となり、地域経済の維持が可能となった。 【対象者等からの評価】協力金により売り上げ減少した店舗へ充当することができた
19	補	公立学校情報機器整備費補助金	<p>①新型コロナウイルス感染症対策として感染者や濃厚接触者が自宅でオンライン授業を切れ目なく受講することができるよう、現時点で未整備の特別教室にWi-Fi環境を整備するため移動式アクセスポイントを導入する</p> <p>②③小中学校備品購入費アクセスポイント導入 110,000円×30台=3,300,000円</p> <p>④町内各小中学校</p>	R4.7.13	R5.1.10	2,255,000	1,445,000	-	【評価】特別教室にWi-Fi環境を整備することでどの部屋でもオンライン授業・タブレットを活用した授業等を実施することができるようになった。
20	単	小学校施設修繕事業	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策として感染者や濃厚接触者が自宅でオンライン授業を切れ目なく受講することができるよう、現時点で未整備の体育館から配信するなどデジタル化を進めるため体育館にWi-Fi環境を整備する</p> <p>②③Wi-Fi設置工事設計監理委託料575,000円、設置工事費13,040,000円</p> <p>④町内各小学校</p>	R4.7.4	R5.3.27	13,245,452	13,245,452	-	【評価】Wi-Fiを整備することで体育館でタブレットを活用した授業を実施することができるようになった

21	補	学校保健特別対策事業費補助金	<p>(学校等における感染症対策等支援事業)</p> <p>①新型コロナウイルス感染症に係る学校施設への感染症対策を実施する</p> <p>②③教育施設の感染症対策として備品を購入する。 空気清浄機 140,800円×81台=11,404,800円、コロナ検査キット 16,500円×33個=544,500円、集音マイク88,000円×30台=2,640,000円、大型扇風機19,800円×11台=217,800円、ジェットヒーター 373,010円×7台=2,611,070円、配管用三脚6,611円×16台=105,776円、玄関マット67,320円、掃除機42,020円、ワイヤレスアンプ 228,800円×2機=457,600円、ハルスオキシメーター25,300円×2台=50,600円 計18,141,486円</p> <p>④地方公共団体</p>	R4.7.8	R4.12.26	16,941,540	11,779,540	-	【評価】学校内における各種コロナ対策・感染症予防等用品を十分に確保することができ、安心して授業等を実施することができた。
22	単	幼児園運営事務費	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策として幼児園に空気清浄機を導入する また園児・職員の感染症に即時対応するため抗原検査キットを配備する。</p> <p>②③備品購入費 140,800円×17台=2,393,600円 抗原検査キット 12,650円×40箱(10回用)=506,000円</p> <p>④地方公共団体、園児・職員</p>	R4.8.3	R4.11.25	2,743,400	2,743,400	-	【評価】各幼児園に空気清浄機を配備することで感染拡大防止することができた。
23	単	福祉総合支援センター施設管理費	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策として支援センターに空気清浄機を導入する</p> <p>②③備品購入費 140,800円×3台=422,400円</p> <p>④地方公共団体</p>	R4.8.3	R4.9.15	415,800	362,775	-	【評価】福祉総合支援センターに空気清浄機を配備することで感染拡大防止することができた。
24	単	久瀬診療所施設維持管理経費	<p>①診療所における新型コロナウイルス感染症感染対策として換気を頻繁にすることにより室内の気温管理をするため空調設備を改修する</p> <p>②設計管理委託料、工事請負費</p> <p>③設計監理委託料909,000円×1.1=999,900円 空調取付工事費 11,690,000円×1.1=12,859,000円 計13,858,900円</p> <p>④地方公共団体</p>	R4.6.29	R5.3.31	12,245,200	12,245,200	-	【評価】感染症対策として空調設備の改修等を実施することで感染リスクを軽減することができた。
25	単	防災対策事業	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策として避難所の備品を購入する</p> <p>②備品購入費</p> <p>③避難所感染症対策用備品購入 (AI体温測定顔認証端末) 本庁×1台 振興事務所×5台 地区内輸送拠点×6台 計 12台 162,800円×12台=1,953,600円 災害対策用蓄電池購入(蓄電池、太陽光パネル、充電ケーブル等) 本庁×2台 振興事務所×5台 710,600円×計7台=4,974,200円 避難所生活環境確保資機材購入事業(CO2モニター、電源タップ) N=18台 9,050円×18台=162,900円 計7,090,700円</p> <p>④地方公共団体</p>	R4.7.1	R5.3.27	6,844,090	6,844,090	-	【評価】避難所において使用する感染症対策を目的とした資機材を保管する備蓄倉庫を整備したことで、膨大な備蓄品を保管することが可能となり、避難所の感染症対策が整った。
26	単	谷汲サンサンホール管理経費	<p>①新型コロナウイルス感染症感染対策としてホール内トイレを蓋つき洋式化する</p> <p>②③トイレ改修工事実施設計業務委託料 1,650,000円 トイレ改修工事監理業務委託料 542,000円 トイレ改修工事費 27,687,000円</p> <p>④地方公共団体</p>	R4.5.13	R5.3.27	23,119,880	23,119,880	-	【評価】感染症対策としてトイレ改修等を実施することで感染リスクを軽減することができた。
27	単	いびがわマラソン開催事業	<p>①マラソン大会を開催するにあたり参加ランナーに対して抗原検査を実施し、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施した上で大会を開催する費用を負担する</p> <p>②③負担金9,860,532円 (検査キット費用6,600,000円、スタッフ人件費820,000円、資材・備品費479,200円、運搬・撤去等管理費用1,064,920円)×1.1=9,860,532円</p> <p>④いびがわマラソン実行委員会</p>	R4.6.3	R4.6.27	18,779,000	9,756,000	-	【評価】マラソン大会を開催するにあたり感染症対策を実施することで安心安全な大会運営をすることができた

28	単	揖斐郡消防組合負担金	①会議を開催している人が集まることで感染が拡大すると消防・救急体制が弱くなることから新型コロナウイルス感染症対策として消防本部と分署をオンラインで繋ぐシステムを導入するための費用を負担する ②③揖斐郡消防組合負担金212,000円 ④揖斐郡消防組合	R5. 2. 3	R5. 2. 15	212,000	212,000	-	【評価】 オンラインシステムを導入することで感染リスクを減少することができた
29	単	産業フェスティバル開催事業	①産業フェスティバルを開催するにあたり入口での検温・消毒。イベントスタッフへの抗原検査を実施し、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施した上でイベントを開催する費用を負担する ②③負担金1,600,000円 ④産業フェスティバル実行委員会	R4. 11. 16	R5. 1. 10	2,860,000	1,600,000	-	【評価】 イベントを開催するにあたり感染症対策を実施することで安心安全な大会運営をすることができた
30	単	水道事業会計繰出金	①コロナ禍における物価高騰等による水道利用者への基本料金免除による支援 ②支援金 ③基本料金6ヶ月分免除 全件 7,835世帯 38,724,000円 ※官公庁は減免しない。 ④水道事業と給水契約を締結している水道使用者	R4. 11. 7	R5. 3. 31	37,229,012	37,229,012	-	【評価】 物価高騰による影響を受けている住民に対し水道料金を免除することにより生活費の抑制を図ることができた 【対象者等からの評価】 物価高騰などで家計が苦しい状況下で免除支援を実施していただき重宝した
31	単	エネルギー高騰緊急対策支援事業	①コロナ禍における燃油価格の高騰や資材高による町内事業者等の負担は増大しつつあり、その軽減による経営の安定化は急務となっている。電気、ガス、ガソリン、重油等にかかる光熱費は、業種を問わず多くの事業者等が影響を受けており、その支援策を実施する。 ②支援金補助金 ③個人は5万円、法人は10万円（1,000円未満は切り捨て）が上限×1702事業所 対象事業所の内70%が申請し、すべて限度額で支払った場合の費用43,406千円 ④町内中小企業事業者	R4. 11. 28	R5. 3. 27	6,544,000	3,323,389	対象事対象者：86事業者	【評価】 物価や燃油価格の高騰を受けていた事業者の支援を実施したことにより事業者の雇用止めや倒産等を減少させることができた 【対象者等からの評価】 物価・燃料高騰の影響により経費が増加し売り上げが減少していたが支援により売り上げが確保され営業を継続できた。
32	単	子育て世帯支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯に対し、家庭における電気料高騰に対する岐阜県が実施する子育て世帯への支援について追加策を実施する。 ②支援金 ③統計による出費増月2,500円相当×6か月=15,000円 15,000円×1,400世帯=21,000,000円 事務消耗品23,000円、封筒印刷費50,000円、郵便料105,000円、振込手数料、156,000円、電算処理手数料352,000円 ④0歳～高校生がいる子育て世帯で岐阜県子育て世帯臨時特別給付金受給世帯	R4. 11. 8	R5. 3. 30	18,753,611	18,753,611	支給対象者：1,230世帯	【評価】 コロナ禍で大変な子育て世代に一時的な支援をすることができた。 【対象者等からの評価】 物価高騰で支出が増加し生活に影響する中、迅速な生活費の確保ができ助かった。
33	単	エネルギー高騰緊急対策支援補助金	①感染症対策として換気などを実施することで空調機器や化石燃料を通常より多く消費するなか、原油、電気及びガス料金等エネルギー価格の影響を受ける事業者（指定管理者）に対するの補助をする ②町施設維持管理に係る電気・石油系・ガス料金のうち、エネルギー価格高騰を受け当初見込から上昇した経費分 ③13施設20,630,000円（原油・電気料金等高騰分） ④揖斐川町公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の規定に基づき町の指定を受けた指定管理者	R4. 12. 9	R5. 3. 31	26,996,618	17,648,634	支援対象：22施設13事業者	【評価】 物価や燃油価格の高騰を受けていた指定管理事業者の支援を実施したことにより、事業者の雇用止めや倒産等を減少させることができた 【対象者等からの評価】 物価・燃料高騰の影響により経費が増加し売り上げが減少していたが支援により売り上げが確保され指定管理施設の運営を継続できた。
34	単	塵芥処理事務経費	①コロナ禍で外出機会が減少し家庭内のゴミが増加。物価高騰が続く中で、住民のゴミ処理経費が増加し生活を圧迫していることから町民に対しゴミ袋を配布し物価高騰期の生活を支援する。 ②印刷製本費 ③ゴミ袋制作、ゴミ袋大30.6円×300,000枚×1.1=10,098,000円 ゴミ袋小22.9円×150,000枚×1.1=3,778,500円 計13,876,500円 ④町民	R5. 3. 10	R5. 10. 5	3,370,950	3,370,000	購入枚数：136,200枚	【評価】 物価高騰が続く中、生活支援として住民にゴミ袋を配布し生活支援を実施することができた 【対象者等からの評価】 物価高騰の影響で生活費が増加している中町からの支援を実施したことでその抑制につながった。